

第7回 武蔵野市図書館運営委員会の主な内容

日時 平成17年12月12日(月) 午後6時30分～8時45分
場所 中央図書館視聴覚ホール
出席委員 山本真鳥 赤星昌子 荒木俊夫 石田和以
河北祐子 毛利和弘 山本輝子 山本ふみこ

(敬称略)

会議次第

1 前回会議要録の承認

第6回会議要録が承認された。

2 報告事項

(仮称)武蔵野プレイスの建設について

3 議題

「(仮称)武蔵野プレイス基本設計概要版」を中心に新公共施設の建設について企画政策室から説明が行われた。

武蔵野市立図書館の運営について

{話し合われた要旨は以下のとおり}

委員 親子それぞれが楽しめるスペースが別個に作られているということだが、図面を見る限りでは、親から子どものいる場所が死角となる可能性もありそうだが。

企画政策室 建物中央部は吹き抜けであり、支柱、衝立等をガラスにするなど、死角を作らないように工夫している。

委員 児童コーナーに常駐する職員はいるか？

企画政策室 図書館カウンターから見えると思うが……。図書館機能部分についてはこれから検討する。

委員 ブラウジングということで、いろいろな人が自由に動けるということは、その反面リスクもともなう。安全への配慮をお願いしたい。

委員 武蔵野プレイス以外の市内図書館も指定管理者制度を導入することが前提されているようだが、それについては、図書館の運営を考える場で検討するべきであって、武蔵野プレイスの基本設計の中で決めることではないのではないか。指定管理者制度自体、まだ様々な意見がある段階だ。

企画政策室 最終決定ではないが、武蔵野プレイスについて検討する上で、他の2館についても考えざるを得ない。コスト面や柔軟性などの見地から、現状では全館、指定管理者制度の活用を念頭に置いている。

委員 指定管理者制度の成否は、制度自体よりも中身の問題。どれだけの専門家を配置するか、といった点を、どのように委託するかにかかっている。

委員 指定管理者が、武蔵野スポーツ振興事業団という財団法人である点が気にかかる。民間の競争原理が導入されないのではないか。

企画政策室 全くの民間事業者が市の施策を反映できるか、という点を考慮しての選択。市で仕様書を作成し、それに則った運営をしてもらう。

事務局 従来の図書館との連携を重視した、という部分もある。指定管理の期限を定め、その成果次第では契約を更新しないということで、競争原理と同等の効果が期待できる。

委員 事業団の中にマネジメントに長けた人材が必要。優秀な図書館長を持てる

- かどうかが相当に重要なポイントとなるだろう。
- 委員 指定管理者制度を採用すると学校との連携サービスの低下が懸念されるが、
企画政策室 基本的に西部図書館の機能を引き継ぐので、サービスの低下はないものと考えている。
- 委員 設置されるパソコンの台数は？
企画政策室 正確な台数は決まっていないが、各階に配置する。OPAC、自動貸出機についても。また、持ち込んだパソコンでインターネットに接続できるよう、無線LANのアンテナを備えることも考えている。
- 委員 太陽光発電や地熱の活用といったことを、来館者にアピールすることが環境意識を高めることにつながるだろう。
- 委員 災害時に、障害者の方が避難するためのスロープが必要ではないか。
企画政策室 エレベーターはあるが、スロープまでは現実的には難しいと考えている。
- 委員 壁面にかなりガラスを多用しているが、耐震性は大丈夫か。
企画政策室 市の建造物は一般建築物の基準の1.25倍の耐震性を有することになっているが、武蔵野プレイスについてもやはりその基準をクリアできる。
- 委員 コインロッカーが無いということだが、やはり必要なのではないか。最後にお金が戻るようなものが望ましい。透明のロッカーであれば、中も見えて安全性も高い。
- 委員 カフェについて、運営を障害者の方をお願いする、ということができないだろうか。ぜひ検討していただきたい。
- 委員 デジタル化が進んでおり、パソコンやデータベースの活用は必須になってくる。建築の段階で十分な対応を考えておかないと後で取り返しがつかない。パソコン設置のスペース、そして特に電力供給量が重要だ。
- 委員 雑誌もペーパーレス化が進むだろう。電子ジャーナルの購読も必要になってくるのでは。
- 委員 洋雑誌についてはどの程度そろえる予定か。
企画政策室 具体的にはまだ言えないが、相当数を揃える予定。
- 委員 児童書なども、多言語で揃えられると良い。武蔵野市にも、フィリピン、韓国、中国などを出身とする親を持つ子どもは多い。文化を知るという点からも、様々な言語の児童書があることは望ましい。
- 委員 学校に限らず、居場所がない、という子どもはかなりいる。そういった子どもが気持ちよく来館できるような施設になると良い。
- 委員 施設の周囲に木が多いが、例えばその落ち葉を掃いて捨てるのではなく、そのままにしてみてもどうだろうか？ 周囲からの苦情はあるかもしれないが、虫の生態など、自然の生態系を学ぶことができる。掃いてゴミとして燃やすというのは、温暖化にもつながる行為であり、環境に重点を置くのであればぜひ実現してほしい。もともと武蔵野には雑木林の地という特色もある。
- 委員 レファレンスにも英語で対応できる司書の配置が望ましい。

4 報告事項

指定管理者制度について（次回検討事項）

< 閉 会 >

次回日程： 日時：3月13日（月） 18：30～

場所：中央図書館